

2019年1月15日

Ref. 19-0115-072

新潟県のモスバーガーで開催する、障がい者アートの展覧会 3 回目開催 『新潟 MOS ごと美術館 2019』1月20日よりスタート ～店のスタッフが選び、より進化した空間づくりへ～ ～障がい者アートを普及する「まちごと美術館 cotocoto」事業に賛同～

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村 栄輔、本社：東京都品川区）では、2019年1月20日（日）～3月19日（火）の2か月間、新潟県のモスバーガー5店舗※1にて『新潟 MOS ごと美術館 2019～わたしたちが選びました～』を開催します。

※1 新潟万代シティ店、新潟亀貝店、新潟黒埼店、新潟黒埼 PA 店、亀田店



【ロゴマーク】



【作品例：SAGATA2016】



【作品例：寺泊の魚たち】

『新潟 MOS ごと美術館』は、新潟県の障がいを持つ方々が描いた作品をモスバーガー店舗で展示する企画で、2016年に初めて開催しました。お客さまや障がいのある方々、そのご家族の皆さまからご好評いただいております。今回で3回目の実施となります。今回は各店のスタッフが選んだ、風景やお花などの異なった作品を各店2点ずつ展示します。各作品には作者の紹介を添えて展示し、さまざまなアートが、より身近に感じられる工夫をしています。さらに、「新潟万代シティ店」では作風の異なる4点の作品を展示し、作家たちの制作の様子を動画で流すことで、より本物の“美術館”に近い空間を演出し、進化した『新潟 MOS ごと美術館』をお楽しみいただけます。

モスバーガーでは地域に根ざしたお店づくりを目指しており、この取り組みは、新潟県内の「まちごと美術館 cotocoto」事業に賛同して行うもので、本年は新潟県で9月から開催される第19回全国障害者芸術・文化祭を盛り上げるためにも実施することとなりました。

●「まちごと美術館 cotocoto」事業について（詳細 URL：<http://cotocoto-museum.com/>）

新潟県内の企業※2が、2016年7月から地域の団体などと協力しながら本格稼働した事業です。障がいのある方のアート作品を店舗や施設などに貸し出すことで、街全体をアートで彩りながら、障がいのある方の雇用や収入増、社会との接点づくりに繋げていく取り組みです。2018年12月末現在、県内の福祉施設の利用者など20名以上が出品しており、約150作品を取り扱っています。

※2 cotocoto 事業の事務局は株式会社パウハウス（新潟市）が担当しています。

●お店に寄せられた『新潟 MOS ごと美術館』への反響

- ・障がいのある方の家族や親族がお店を訪れるきっかけになりました。
- ・障がいのある方の作品づくりへの喜びにつながる機会となりました。
- ・美術関係者もモスバーガーに訪れるようになりました。

<実施概要>

- 名称 : 『新潟 MOS ごと美術館 2019～わたしたちが選びました～』
- 期間 : 2019年1月20日(日)～3月19日(火)の2か月間
- 場所 : 新潟県内のモスバーガー5店舗
(新潟万代シティ店、新潟亀貝店、新潟黒埼店、新潟黒埼PA店、亀田店)

●各店展示作品について

<新潟万代シティ店>



【作品名：SAGATA2016】



【作品名：さくら】



【作品名：蔵王高原とリナワールドの旅】



【作品名：僕達の世界の銀河系】

<新潟亀貝店>



【作品名：どうぶつパズル1】



【作品名：ぼんだいばし】



【作品名：どうぶつパズル2】



【作品名：寺泊の魚たち】

<新潟黒埼PA店>



【作品名：ラゲーン】



【作品名：めじろ】



【作品名：チェロ】



【作品名：チューバ】

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389
<https://www.mos.co.jp/company/> E-mail. pr@mos.co.jp

<お客様からのお問い合わせ先>

お客様相談室 TEL. 0120-300900